

情報収集提供業務に関しては、主要な畜産物、野菜、砂糖及びその原料作物並びにでん粉及びその原料作物の生産及び流通に関する情報について、収集、整理及び提供を行っている。令和4年度においては、農畜産物の需給動向の判断や経営の安定に資する情報等の収集及び提供に当たり、その的確な実施を図るためSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた持続可能な生産に関する情報など、調査テーマの重点化等業務の合理化を進めつつ、国内外の需給等関連情報の収集及び需給に影響を与える要因に関する調査並びにその提供等について実施した。

また、国民消費生活の安定に寄与するよう、農畜産物に関する知識の普及等、消費者の関心の高い情報を積極的に提供した。

## 1 情報の収集

### (1) 国内

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例及び地域情報等について、機構職員や専門調査員により収集・整理・分析した。

### (2) 海外

機構職員等による価格・需給データ、需給関連の調査分析報告及び優良事例等の調査等を基本に、国際会議等への参加による情報収集に加え、海外カウンターパート機関やコンサルタントの活用等により収集・整理・分析した。

## 2 情報の提供

### (1) 定期刊行物による提供

月報「畜産の情報」、「野菜情報」及び「砂糖類・でん粉情報」の発行による提供を行った。

### (2) ホームページによる提供

定期刊行物に加えて、「国際情報コーナー」において定期刊行物での情報発信を補完する「海外情報」などについて随時情報提供を行ったほか、年報「畜産」、「国内統計資料」及び「海外統計資料」への掲載による提供を行った。

### (3) メールマガジンによる提供

メールマガジンの利用者に対し、各情報誌の発行情報、海外情報、需給関連情報、a l i cセミナーの開催案内などを定期的に配信した。

また、農畜産業に携わる事業者や団体がメールマガジンに事業広告を掲載する機会を提供し、令和4年度は2者の広告主を得て配信した。

### (4) a l i cセミナーなどによる提供

a l i cセミナー（Web方式、YouTube配信）などにおいて、海外における農畜産物の生産、流通、需給動向などに関する情報等について、利用者のニーズに応じた情報提供を行った。

## 3 主要な提供テーマ

### (1) 畜産

ア 畜産・酪農の生産現場における環境負荷軽減の取り組みに関する情報（国内）

- ・南九州の未利用資源“規格外かんしょ”の高度飼料利用に向けた調査研究
- ・消費者価値観とアニマルウェルフェア意識を考慮した畜産物購買意欲の解明  
～多様化する消費者ニーズに向けた代替タンパク普及の可能性～
- ・さかうえの挑戦  
～アグリバレー構想と里山牛による循環型農業のビジネスモデル構築～

イ 畜産・酪農の生産・流通・加工の現場における多様な人材の確保・育成、省力化に関する情報（国内）

- ・飼料作における共同組織の展開と今後の課題  
～岡山県蒜山地域の苗代ロールベアラ組合を対象に～
- ・グループの仲間と学び、支え合う酪農経営  
～網走市・デイリーウーマンズの取り組み～
- ・スマート畜産の現状と展開
- ・乳牛のリアルタイム映像モニタリング実現のための斑紋からの高速・高精度個体識別技術の開発
- ・女性が活躍する肉用牛繁殖経営における規模拡大の取り組み（美由紀牧場）  
～農業女子プロジェクトでの活動も交えて～
- ・第三者継承による女性酪農家の誕生とライフステージ変化への対応

【国内特集号】新型コロナウイルス感染症と畜産業界

- ・コロナ禍が畜産のフードシステムに与えた影響
- ・新型コロナウイルス感染症危機のチーズ工房への影響と事業戦略の革新  
～北海道・十勝地域を事例に～
- ・新型コロナウイルス感染症が畜産業界に与えた影響・

ウ 畜産・酪農の持続的発展に向けた取り組みに関する情報（流通・加工・消費段階における取り組みを含む）（国内）

- ・乳牛を暑熱ストレスから守るには
- ・農業者福祉を高めて持続的酪農経営へ  
～酪農経営者の精神的健康状態と経営要因～
- ・米作を基盤とした持続可能なわが国独自の鶏肉生産への挑戦
- ・国産濃厚飼料の利用実態  
～北海道での子実用トウモロコシ利用事例に～

エ 持続可能な食料生産・消費に関する情報提供（海外）

- ・豪州の農畜産物需給見通し  
～2022年豪州農業需給観測会議などから～
- ・米国畜産業におけるアニマルウェルフェアへの対応について
- ・EU酪農・乳業の現状と展望  
～欧州乳製品輸出入・販売業者連合（EUCOLAIT）総会より～
- ・酪農大国ドイツにおける持続可能性への取り組み
- ・デンマーク養豚産業による持続可能性への取り組み

- ・EUの乳製品および食肉の需給動向の現状と展望  
～2022年EU農業観測会議から～

【海外特集号】持続可能な食料生産システムに関する各国・地域の動向について  
～SDGsの達成に向けて～

- ・2022年OECD農業大臣会合  
～強靱で持続可能な農業・食料システムへの道のり～”
- ・米国における持続可能な酪農・肉用牛生産に向けた取り組みについて
- ・欧州グリーン・ディール下で進められる農業・畜産業に影響する各種政策
- ・豪州およびニュージーランドの畜産業界における持続可能性  
～気候変動対策を中心に～”
- ・中国における持続可能な食料生産システムに関する取り組み  
～全国農業の持続可能な発展計画（2015～2030年）の進捗状況～

(2) 野菜

ア 加工・業務用野菜に関する情報

- ・加工・業務用契約栽培におけるスマート農業の利用と評価  
～宮崎県都城市 有限会社太陽ファームの取り組みに焦点をあてて～
- ・稲作単作地帯における園芸振興への挑戦  
～秋田県の園芸メガ団地育成事業による大規模園芸生産拠点の創出を事例として～
- ・食品スーパーのインショップと連携した住民組織による野菜販売の取り組み  
～徳島県阿南市の加茂谷元気なまちづくり会と株式会社キョーエイすきとく市の事例～
- ・山形県鶴岡市温海（あつみ）地域の在来作物「焼畑あつみかぶ」の生産体制とブランド化戦略
- ・いちき串木野市における農商連携による新たなレタス産地の取り組み
- ・冷凍野菜製造業者による直営農場を通じた原料野菜生産  
～イシハラフーズ株式会社の取り組み～

イ SDGsと野菜の生産・流通・消費に関する情報

- ・沖縄県の農地における赤土等流出防止対策について
- ・生食用ばれいしょ生産者の第三者継承による新規就農の取り組みについて  
～北ひびき農協（士別市）中村光晶氏の事例～
- ・JAによる有機野菜生産の推進：人材育成と販売戦略
- ・熱水抽出性窒素に基づいたトマトの窒素減肥
- ・沖縄県糸満市におけるゴーヤーの産地振興と新規就農者の取り組みについて
- ・産地振興計画に基づく持続的に発展できるいちご産地づくり
- ・施肥量削減につながる機械技術
- ・白ねぎのトータルビジネスに挑む 産地の労働力不足の課題解決にも積極対応  
～株式会社TFY～
- ・農業ベンチャーと農協の協働による新たな営農指導の取り組み

【特集号】持続可能な野菜の生産・流通・消費

- ・野菜に係る「みどりの食料システム戦略」について
- ・地域とともに作り、持続可能な生産と消費を確立するために  
～パルシステムの「お料理セット」の取り組み～
- ・持続可能な野菜流通を支える物流システムの構築
- ・農業被害予測に活用する豪雨災害リスク評価システム

ウ スマート農業や物流改善等による野菜生産の拡大及び効率化に関する情報

- ・地方自治体におけるねぎ産地振興の取り組み  
～能代市農林水産部ねぎ課の事例を中心に～
- ・農協生産部会によるスマート農業の推進  
～JA西三河きゅうり部会の取り組み～
- ・ラクでエコな生分解性マルチの普及に向けて
- ・種ばれいしょ生産の取り組みについて  
～北海道更別村農協協同組合の事例～

(3) 砂糖・でん粉

ア 持続可能な生産に関する情報

【砂糖】

- ・沖縄県の農地における赤土等流出防止対策について
- ・高齢化が進む種子島のサトウキビ生産を支える生産法人  
～株式会社銭亀の取り組み～
- ・ブラジルの砂糖・エタノール産業における ICTの活用状況と持続可能性に関する取り組み
- ・砂糖でつくる持続可能な世界へ  
～第31回国際砂糖機関（ISO）セミナーと欧州の砂糖生産事情～

【でん粉】

- ・ジャガイモシロシストセンチウの緊急防除の実施状況
- ・JST-JICA SATREPS ベトナム、カンボジア、タイにおけるキャッサバの侵入病害虫対策に基づく持続的生産システムの開発と普及：研究成果

【特集号】持続可能な生産への取り組み

- ・サトウキビの持続的生産技術の開発に向けた製糖副産物・堆肥連用農家圃場の土壌調査およびバガス炭化物の利用可能性の評価
- ・ワーク・ライフ・バランスを実現し地域で活躍する女性農業者  
～弟子屈町・平岡美代子氏の事例～
- ・鹿児島県におけるサツマイモ基腐病の「持ち込まない」対策  
～三和ベルディ株式会社のバイオ苗の生産と導入生産者の事例～
- ・安定したサトウキビ生産に向けてサポートする作業受託組織  
～宮古地域におけるサトウキビ作業受託の取り組み～

## イ 生産の効率化に関する情報

### 【砂糖】

- ・沖永良部島におけるさとうきびスマート農業と労働力の現状と課題
- ・南北大東島における持続的なサトウキビ収穫・運搬作業体系  
～ダウンサイジングの可能性は？～
- ・高解像度気象データと病虫害発生情報に基づくてん菜収量の早期予測技術の開発
- ・交配記録を用いた石垣島におけるサトウキビの出穂条件に関する考察
- ・気象データに基づくサトウキビスマート灌漑システムの構築
- ・南西諸島におけるサトウキビ省力的安定多収生産の要点  
～産業の持続的発展に向けて～

### 【でん粉】

- ・でん粉原料用ばれいしょ品種と育成の現状

## ウ 糖類の利用に関する情報（砂糖）

- ・北海道産てん菜糖からのスキンケア製品製造の取り組み  
～株式会社アビサル・ジャパンの事例紹介～
- ・山口・九州地方における甘いしょうゆの歴史としょうゆと砂糖の関係
- ・和三盆糖蜜を使ったラム酒製造の試み
- ・世界各国における砂糖の消費動向および購買志向
- ・世界各国におけるチョコレートの消費動向および購買志向
- ・世界各国における糖類を含む清涼飲料水の消費動向および購買志向

## 4 広報活動

### (1) 消費者代表との意見交換会

中期計画において、「消費者等への情報の提供については、国民消費生活の安定に寄与するとともに機構の業務運営に対する国民の理解を深める観点から、消費者等の関心の高い農畜産物や機構の業務に関連した情報を積極的に分かりやすい形で発信するため、消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、農畜産物や機構業務に関する消費者等の理解の促進を図る」とされていることを踏まえ、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	内容等
令和4年10月26日 (水) (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からweb会議による開催)	特産	「食べるだけではない、でん粉の意外な活用方法」をテーマにでん粉を原料に可食容器を開発している株式会社丸繁製菓の取組や事例を動画等で紹介し、意見交換を行った。でん粉をめぐる情勢やさまざまな用途などを紹介し、意見交換を実施することにより、価格調整制度の周知、浸透を図った。

### (2) 広報誌の発行、「消費の道しるべ」への記事掲載及びセミナーの開催

機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く発信し、国民の皆様にご覧いただけるよう、広報誌「a l i

c」を発行するとともに、alic セミナーを開催した。

また、一般財団法人消費科学センターが発行する「消費の道しるべ」に、消費者の関心が高いと考えられる事項についての記事を掲載した。

#### ア 広報誌「alic」の発行

発行月	主な掲載内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香港をはじめとするアジア圏における日本食普及の変遷 ～香港日本料理店協会会長／香港日本産食品等輸入拡大協議会座長 氷室 利夫氏に聞く～</li> <li>・各国の食肉代替食品の消費動向 調査情報部</li> <li>・「第17回食育推進全国大会 in あいち」に出展します</li> <li>・2021年度、広報誌で一番読まれた記事は？</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酪農教育ファーム活動の歴史と変遷～これからの酪農業を支えるために～ 一般社団法人中央酪農会議</li> <li>・alic と学ぶ！ 砂糖に関する動画を公開しました</li> <li>・国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”会員募集中！</li> <li>・国産？輸入？ しいたけのふるさとを知る「どんぐりマーク」</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の農業を支える後継者の育成 ～農業高校のいま・これから～ 全国農業高等学校長協会 理事長/東京都立園芸高等学校 校長 並川 直人 氏に聞く</li> <li>・海外 REPORT アメリカのお菓子のトレンドについて 調査情報部</li> <li>・alic と学ぶ！ 砂糖に関する動画を公開しています</li> <li>・画像貸し出しについて</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな食卓に貢献する全国食肉学校 公益社団法人全国食肉学校 学校長 小原 和仁</li> <li>・米国酪農・肉用牛業界の展望 ～2022年農業アウトルック・フォーラムから～</li> <li>・alic と学ぶ！ 砂糖に関する動画を公開しています！</li> <li>・でん粉を使用した世界の伝統料理のご紹介</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今こそ心がけたい防災備蓄 ～国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 国 際栄養情報センター 国際災害栄養研究室 室長 笠岡（坪山）宜代 氏 に聞く～</li> <li>・alic も応援する和牛の祭典が開催されます！！</li> <li>・海外 REPORT オーストラリアの有機農畜産物の販売状況</li> <li>・alic 公式 facebook をぜひフォローしてください！</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しまね流・多様な新規就農者の支援 島根県農林水産部農林水産総務課農山漁村振興室 清水 恵</li> <li>・出前講座「お砂糖のヒミツ」を開催しました (鹿児島県知名町立下平川小学校)</li> <li>・全国有数の出荷量を誇る「博多なす」の産地について</li> <li>・「令和4年度(第61回)農林水産祭(実りのフェスティバル)」に出展しま す</li> <li>・豚熱について</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌10周年記念・国産農畜産物の重要性 ～いま、あらためて「食」を 「食文化」にするために～ ホテル・ドゥ・ミクニ オーナーシェフ 三國 清三氏に聞く</li> <li>・米国食肉輸出連合会 (USMEF) との定期情報交換会議を開催</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第46回沖縄県さとうきび競作会」にて理事長賞を授与</li> <li>・海外 REPORT 子どもの食肉加工品摂取に対する母親の意識</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外農業研修で学ぶ世界の農業 公益社団法人国際農業者交流協会</li> <li>・台湾・中央畜産会 (NAIF) との定期情報交換会議を開催</li> <li>・第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会が開催されました!</li> <li>・野菜を食べよう! ～「野菜情報」レシピ連載のご紹介～</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウルグアイ農牧水産大臣以降との意見交換会</li> <li>・国産ナチュラルチーズコンテストが開催されました</li> <li>・消費者代表の方々と意見交換会をオンライン開催</li> <li>・実りのフェスティバルに参加</li> <li>・コミュニティテレビ番組にて情報発信</li> <li>・消費者向けの食育講座で講演</li> </ul> <p>牛乳乳製品をめぐる状況 ～生乳の特性や需給の仕組み～</p>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“新宿から30分”都市農地で持続可能な農業経営を実現するために ネイバーズファーム 代表 川名 桂</li> <li>・酪農大国ドイツにおける持続可能性への取り組み</li> <li>・海外 REPORT デンマークの養豚産業～キーワードは“持続可能性”～</li> <li>・お砂糖関係の動画を公開しました「おさとうの結晶をつくってみよう」</li> <li>・砂糖が白い理由</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農と食の魅力を五感で体験できる“ワンダー”なファームを 株式会社ワンダーファーム 代表取締役 元木 寛 氏に聞く</li> <li>・砂糖の出前講座を開催しました</li> <li>・第6回和牛甲子園が開催されました</li> <li>・お砂糖関係の動画を公開しました「スティックシュガー1本でお手軽スイーツづくり」</li> </ul>
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本農業遺産・南あわじ市における資源循環型農業 南あわじ市 産業建設部 農林振興課</li> <li>・豪州食肉家畜生産者事業団 (MLA) との定期情報交換会議を開催</li> <li>・alic セミナー：豪州 Wagyu の位置付けと改良の実態</li> <li>・牛乳・乳製品ができるまで～牧場から食卓へ～</li> <li>・業務概要動画を公開しました「alicの業務はすべての人のために」</li> <li>・お砂糖関係の動画を公開しました「美しき和菓子の世界～お砂糖の奥深き魅力～」</li> </ul>

イ a l i c セミナーの開催 (Web 会議等による開催)

実施日	テーマ
令和4年5月27日(金) ～6月3日(金)	米国酪農・肉用牛業界の展望 ～2022年農業アウトルック・フォーラムから～ (独) 日本貿易振興機構 (JETRO) ニューヨーク事務所 岡田卓也氏
令和4年11月24日(木) ～12月23日(金)	酪農大国ドイツにおける持続可能性への取り組み (独) 日本貿易振興機構 (JETRO) ブリュッセル事務所 平石康久氏
令和5年1月16日(月) ～2月15日(水)	豪州における Wagyu の位置付けと改良の実態 (独) 日本貿易振興機構 (JETRO) シドニー事務所 赤松大暢氏
令和5年3月10日(金)	ポーランドの牛肉産業の現状と対日輸出動向 独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 渡辺 淳一

ウ 「消費の道しるべ」への掲載

掲載月	掲載内容
8月	お砂糖のヒミツの動画を公開しました！（特産調整部）
9月	さつまいもを原料とする「かんしょでん粉」について（特産業務部）
10月	旬を迎えるほうれんそうの魅力 ～alicの取組みについて～（野菜振興部）
11月	食べるだけではない、でん粉の意外な活用方法について（広報消費者課）
12月	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会が開催されました！（畜産経営対策部）
1月	2022年を振り返って（広報消費者課）

(3) フェイスブックを通じた情報の提供

機構の業務活動について広く消費者等の理解を得るとともに、機構の認知度を向上させるツールとして、フェイスブックにより農畜産業に関するイベント開催の周知及び報告、農畜産業に関する豆知識及び野菜を使用したレシピ等123回の情報発信を行った。

(4) ホームページバナー広告の掲載

農畜産業及びその関連産業の発展に資するため、これらの業種に携わる事業者又はその構成する団体がホームページにバナー広告を掲載する機会を提供し、令和4年度は7者（通年：5者、1カ月：1者、3カ月：1者）の広告主を得た。

(5) YouTubeチャンネルによる動画の公開

・限定公開 11本

「令和4年度野菜価格安定対策事業に係る担当者説明会」

「マルキン肉用牛管理システム 肉用牛肥育経営安定交付金制度」

第1業務対象年間に係る無事戻し操作

- ① 無事戻し処理の事前準備
- ② 在庫牛負担金請求から入金までのシステム操作方法
- ③ 無事戻しの計算から交付までのシステム操作方法
- ④ 無事戻しの計算から交付までのシステム操作方法

「alicセミナー」

- ① 米国酪農・肉用牛業界の展望～2022年農業アウトルック・フォーラムから
- ② 酪農大国ドイツにおける持続可能性への取り組み
- ③ 豪州におけるWagyuの位置付けと改良の実態

「令和4年度畜産業振興事業に係る事業実施主体候補者の追加公募説明会」

「令和5年度畜産業振興事業に係る事業実施主体候補者の公募説明会」

「令和5年度 MPS操作講習会」

・全体公開 21本

「alicと学ぶ！知っていますか？お砂糖の歴史」

「alicと学ぶ！甘いだけじゃない？お砂糖のチカラ」

「alicと学ぶ！料理以外でも大活躍！お肌にイイお砂糖の使い方」



「小学生必見 自由研究でお砂糖の結晶作りにチャレンジ！」  
「超簡単 お手軽スイーツがスティックシュガー1本で！」  
「職人技 美しき和菓子の世界～お砂糖の奥深き魅力～」  
「alic紹介動画 alicの業務はすべての人のために」  
「『キャベツ』が届くまで」  
「『たまねぎ』が届くまで」  
「『ねぎ』が届くまで」  
「『はくさい』が届くまで」  
「『ほうれんそう』が届くまで」  
「『レタス』が届くまで」  
「『きゅうり』が届くまで」  
「『トマト』が届くまで」  
「『なす』が届くまで」  
「『ピーマン』が届くまで」  
「『だいこん』が届くまで」  
「『にんじん』が届くまで」  
「『さといも』が届くまで」  
「『ばれいしょ』が届くまで」